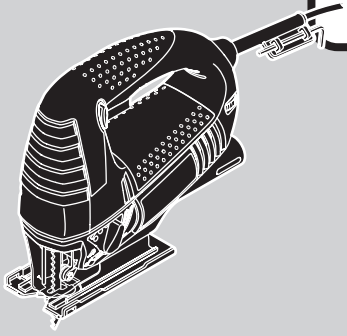
取扱説明書



ジグソー
GST 90BE 型

アース不要
の二重絶縁

このたびは、弊社ジグソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意

警告表示の区分 …… 2
電動工具全般についての注意事項 …… 2
ジグソーについての注意事項 …… 7

本製品について

用　途 …… 10
仕　様 …… 10
各部の名称 …… 11
標準付属品 …… 12

使い方

切断前の準備をする …… 13
切断する …… 17
傾斜角度をつけて切断する …… 21
壁際まで垂直に切断する …… 23
ポケット切断をする …… 24
アクセサリー（標準付属品）を使う …… 25
吸じんシステム（別売）と接続する …… 26
別売アクセサリーを使う …… 27

困ったときは

故障かな？と思ったら …… 29
修理を依頼するときは …… 30

お手入れと保管

クリーニング …… 31
ジグソーブレードのお手入れ …… 31
保　管 …… 32

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

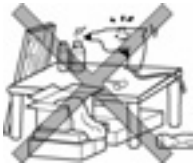
なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたジグソーには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。



◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
◆ 作業場は十分に明るくしてください。
◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

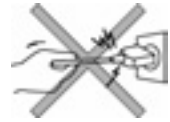
10. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

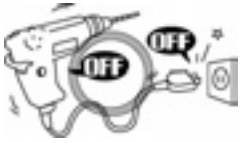
◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ◆ 使用しない、又は修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。

◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ジグソーについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ジグソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警 告

1. **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
   ◆ 表示を超える電圧で使用しますと、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。

2. **切断する箇所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。**
   ◆ 埋設物にジグソーブレードが触れると、感電・漏電・ガス漏れ事故の原因になります。

3. **使用中は、ジグソーブレードや切り粉の排出部に、手や顔などを近づけないでください。**
   ◆ けがの原因になります。

4. **使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に機体の後方に離してご使用ください。**
   ◆ 感電や故障の原因になります。

5. **使用中に電源コードを破損した場合には、電源コードに触れないようにし、速やかに電源プラグを抜いてください。また、破損した電源コードのままで再度使用しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

6. **使用中は、機体を確実に保持してください。**
   ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

7. **使用中に機体の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。**

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

8. **誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、工具類（ジグソーブレードなど）や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

⚠ 注 意

1. **取扱説明書に記載されている用途および能力以上の作業はしないでください。**
   ◆ 故障の原因になります。

2. **工具類（ジグソーブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

3. **工具類（ジグソーブレードなど）の交換は、手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。**
   ◆ けがの原因になります。

4. **作業直後の工具類（ジグソーブレードなど）、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れないでください。**
   ◆ やけどの原因になります。

5. **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。**
   ◆ 材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。

6. **機体を作動させたまま床などに放置しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

7. **切断中は、「SDSレバー」に触れないでください。**
   ◆ ジグソーブレードが外れたりし、けがの原因になります。

本製品について

用　途

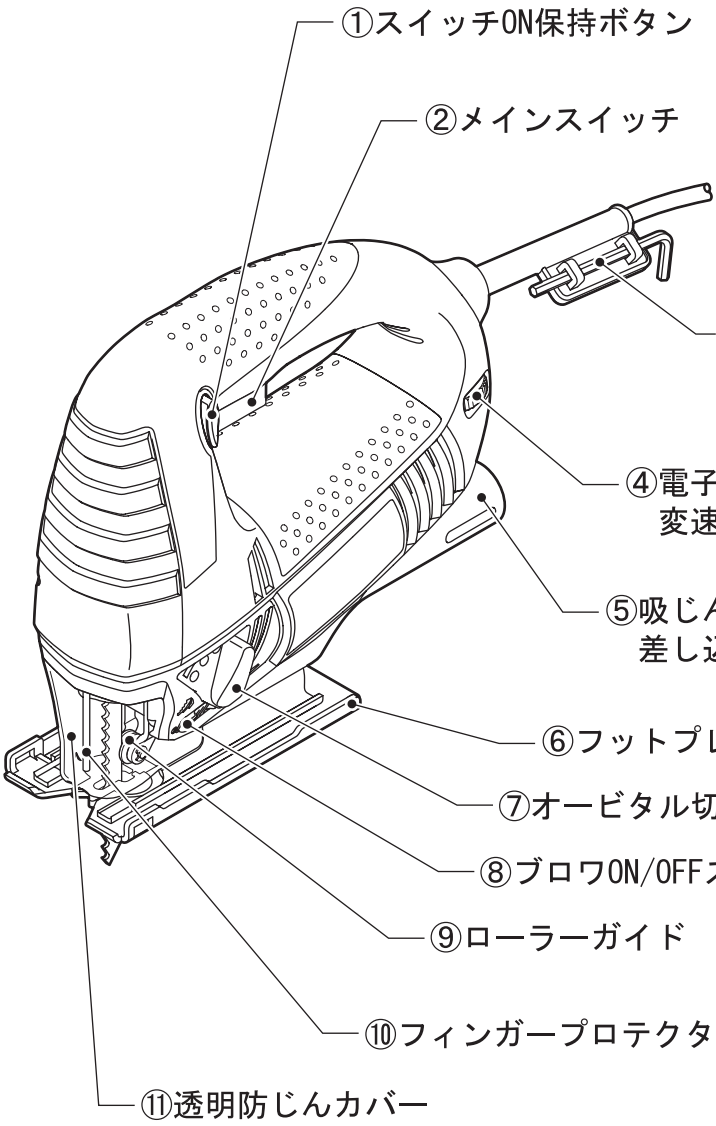
◆ 木材やアルミニウム、軟鋼板、プラスチックなどの切断*

＊ 垂直切断、傾斜切断（左右に最大 45°）、ポケット切断（木材などの軟らかい材料の中抜き）などがあります。

仕　様

型　番	GST 90BE
電源	単相 AC 100V（50/60Hz）
消費電力	620 W
ストローク数	500～3100 min^{-1}（回／分）
ストローク幅	23 mm
傾斜切断角度	左右 0～45°
コード	2.5 m
最大切断能力（厚さ）	
木　材	90 mm
アルミニウム	20 mm
軟鋼板	10 mm
質　量	2.3 kg
電子無段変速	ダイヤル式
ソフトグリップ	有
吸じんシステム	接続可

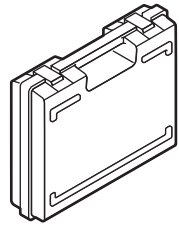
各部の名称



◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

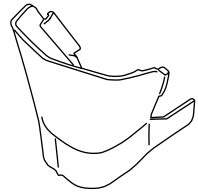
標準付属品

サンプルブレード（3 本）



キャリングケース

バリ止めガイド（ 1 個）



透明防じんカバー

六角レンチ（5㎜）

◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

使い方

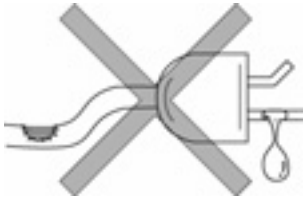
切断前の準備をする

⚠警告

- ◆ 切断前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

使用電源を点検する

- ● 単相　AC100V（50/60Hz）か？
- ● コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- ● 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



ジグソーブレードを選ぶ

材料の材質と厚みに合ったジグソーブレードを選んでください。
きつい曲線を切断する場合は、曲線切断用のジグソーブレードを使用してください。

木材・プラスチックの切断 ····· 木工用のジグソーブレード
金属などの切断 ····· 金工用のジグソーブレード

☞ 切削オイルスプレー（ボッシュ純正）等を使用すると、ジグソーブレードが長持ちします。

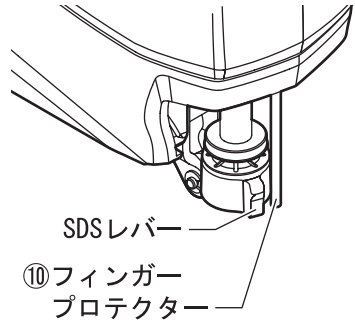
ジグソーブレードを取り付ける・取り外す

⚠注意
- ◆ 切断直後、ジグソーブレードは高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ ジグソーブレードの取り付け・取り外しをするときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 弊社指定のジグソーブレードを使用してください。

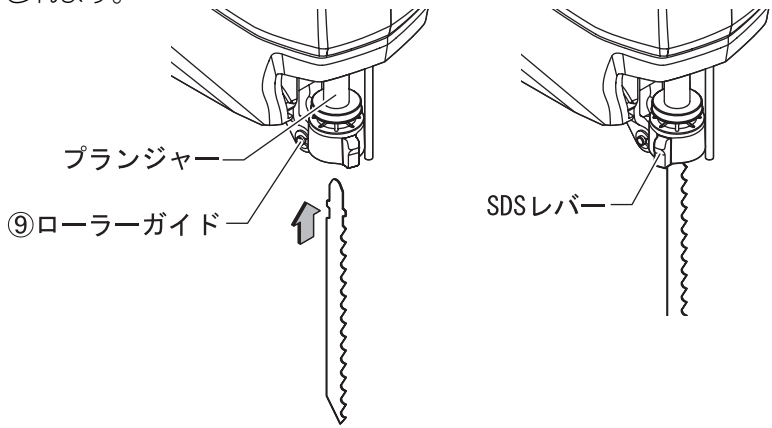
☞ ジグソーブレードの取り付け・取り外しをするときは、透明防じんカバー⑪を取り外して作業を行ってください。

取り付け

1. SDS レバーが前側（フィンガープロテクター⑩の方）にあるか確認します。

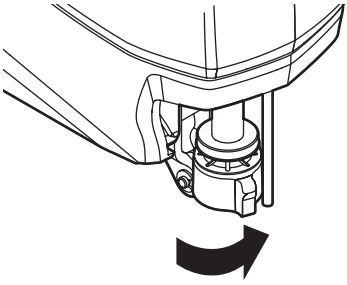


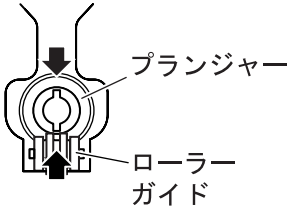
2. ジグソーブレードの背をローラーガイド⑨の溝に当て、ジグソーブレードをプランジャーに差し込みます。奥までしっかり差し込むと、SDS レバーが正面から見て左方向にスライドし、ジグソーブレードが固定されます。



☞ ジグソーブレードがプランジャーに引っ掛かるまで、ジグソーブレードを差し込んでください。

☞ 引っ掛からない場合はジグソーブレードをいったん外し、SDS レバーを矢印の方向に少しスライドさせて、手を離し、プランジャーの溝とローラーガイド⑨をまっすぐに合わせてください。
その後、ジグソーブレードを差し込みます。

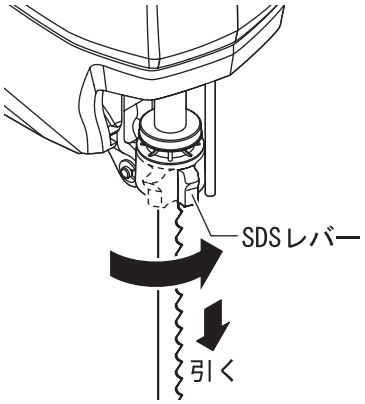




3. ジグソーブレードが確実にプランジャーに取り付けられたかどうか、ジグソーブレードを引いて確認します。
抜けなければ、取り付け完了です。

取り外し

1. SDS レバーを矢印方向いっぱいにスライドさせます。
SDS レバーをスライドさせると、ジグソーブレードがプランジャーから自動的に外れます。
☞ ジグソーブレードは、SDS レバーの操作で押し出されますので、注意してください。



2. ジグソーブレードを軽く下に引き、取り外します。

3. SDS レバーから手を離します。

透明防じんカバー⑪を取り付ける・取り外す

取り付け

透明防じんカバー⑪を、ジグソー本体の後方（吸じんホース差し込み口⑤側）に向かって押し込みます。

取り外し

透明防じんカバー⑪を手前に引き抜きます。

① ジグソーブレードを点検する

- ジグソーブレードはボッシュタイプのものか？
- ジグソーブレードが曲がっていないか？
- ジグソーブレードの歯先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

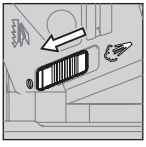
② 「ブロワ ON/OFF スイッチ⑧」を切り替える

本機はけがき線上の切り粉を吹き飛ばす送風（ブロワ）機構を搭載しています。

多量の切り粉が発生する木材やプラスチックなどの切断時
・・・（スイッチ ON）

☞ 「ブロワ ON/OFF スイッチ⑧」を右図の位置にするとエアが噴き出して、けがき線上の切り粉を吹き飛ばします。

金属の切断時や冷却剤・潤滑剤使用時
・・・◎（スイッチ OFF）



③ 電子無段変速ダイヤル④でストローク数を調整する

ダイヤル数（1～6）に応じ、ストローク数（最高速度）が調整できます。
1～2＝低ストローク数
3～4＝中ストローク数
5～6＝高ストローク数

☞ 最適なストローク数は、材料やジグソーブレードにより異なります。

4 「オービタル切換スイッチ⑦」を切り換える

☞ オービタル動作を選ぶと、ジグソーブレードは上下運動に加え、前後に振り子運動をします。上下運動だけの場合と比べ、切断速度を高めることができ、効率の良い切断作業が行えます。半面、切断面が粗くなったりささくれが出やすくなったりします。
切断内容や材質に合わせて、「オービタル切換スイッチ⑦」を切り換えてください。

☞ 試し切断をして、最適なオービタル動作を決めてください。

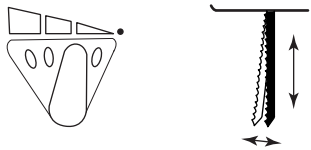
☞ 「オービタル切換スイッチ⑦」の切り換えは、切断中でもできます。

☞ きれいな切断面を得るにはオービタル動作“小”を選択してください。

鉄板や薄くて硬い金属板などの切断や木材などの仕上げ切断
ジグソーブレードの下向き刃（T-101BR）、ナイフ刃使用時

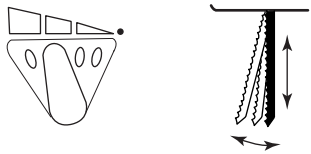
オービタル動作：なし

鉄・アルミニウム・非鉄金属などの切断



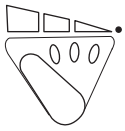
オービタル動作：小

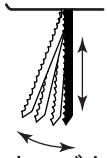
軟質非鉄金属・アルミニウム・プラスチック・木材などの切断



オービタル動作：中

木材やプラスチックなどの高速切断





オービタル動作：大

5 電源プラグを電源コンセントに差し込む

⚠警告

- ◆ 「メインスイッチ②」が“ON”の状態で保持されていないことを確認してから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、ジグソー本体を下向き（ブレードが下向きの状態）にして差し込んでください。

6 「メインスイッチ②」を操作する

スイッチの ON/OFF

スイッチ ON　:「メインスイッチ②」を引き込みます。
スイッチ OFF :「メインスイッチ②」から指を離します。

ストローク数（回転スピード）の調節

「メインスイッチ②」を引き込む加減でストローク数（回転スピード）が調節できます。
ストローク数を調節することにより、材料により適した切断が可能となります。

連続作業する

- ● 連続作業するときは、「メインスイッチ②」をいっぱいまで引き込み、「スイッチ ON 保持ボタン①」を左右どちらかの方向に押し込みます。
  「メインスイッチ②」から指を離しても、スイッチ ON の状態が維持されます。
- ● 再度「メインスイッチ②」を引き込むと、「スイッチ ON 保持ボタン①」は解除されます。

7 材料を切断する

⚠注意
- ◆ 材料をしっかりと固定してから作業を行ってください。
- ◆ 「メインスイッチ②」を“ON”にしてからジグソーブレードを材料に当ててください。

「メインスイッチ②」を“ON”にして、回転が十分に上がってから切断を始めてください。
ジグソーブレードの動きが鈍くならない程度に本体を前に進めてください。
無理に力を入れたり、前に進めすぎても、速く切れません。
切断作業中、フットプレートの全面が切断材料に接するようにしっかりと押しつけてください。

8 切断作業を終了する

「メインスイッチ②」から指を離すとジグソーブレードが止まります。
「スイッチ ON 保持ボタン①」で ON 保持状態になっているときは、「メインスイッチ②」を引き込むと止まります。

☞ 切断の途中で一旦作業を中止するときは、ジグソー本体を後方（切断開始位置の方向）へ移動させ、材料からジグソーブレードを引き抜いてから「メインスイッチ②」を“OFF”にしてください。

☞ スイッチを“OFF”にしたあと、ジグソーブレードの動きを何かに押しつけて急激に止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。

☞ ジグソーブレードの動きが完全に止まってから、下へ置いてください。

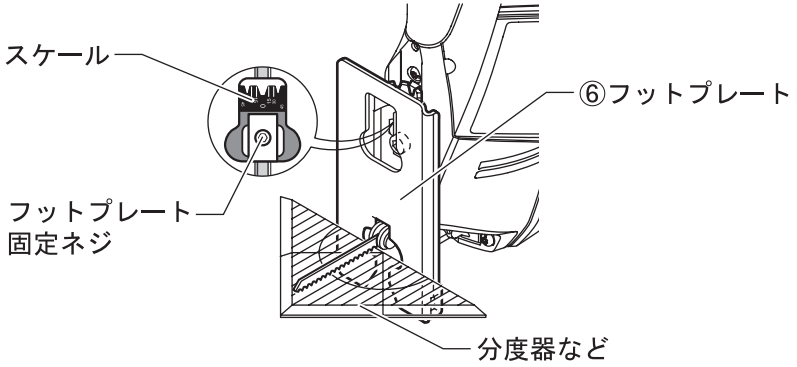
傾斜角度をつけて切断する

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜いて作業を行ってください。

⚠注意 ◆ ジグソーブレードは不用意に触れると危険です。けがの発生を防ぐため、取り扱いには注意してください。

☞ バリ止めガイドは使用できません。
☞ 透明防じんカバー⑪は取り付けできません。
☞ ジグソーブレードを取り付けたまま作業を行ってください。

1. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩めます。



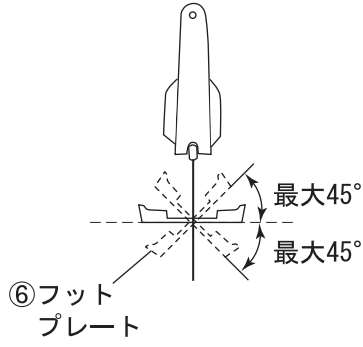
2. フットプレート⑥を前方（ジグソーブレード側）に少しずらします。

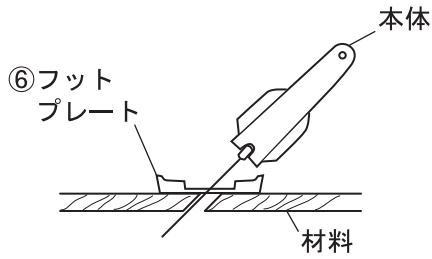
3. フットプレート⑥の角度を調整します。

既定の角度（0°、45°）に調整する
スケールの溝（0°、45°）に、フットプレート⑥の突起を合わせて調整します。

任意の角度に調整する

分度器等を使用して、任意の角度に調整します。フットプレート⑥は左右に最大 45° まで傾けられます。





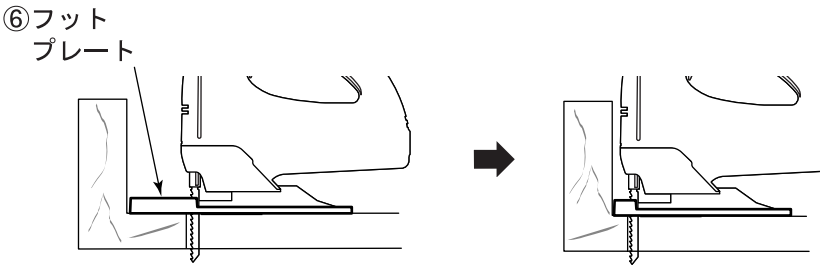
4. フットプレート⑥を吸じんホース差し込み口⑤の方向に、止まるまでスライドさせます。

5. ローラーガイド⑨がジグソーブレードの背に当たるように調整します。ジグソーブレードの背が、ローラーガイド⑨にしっかり当たっていないと、正確に切断できません。

6. 六角レンチでフットプレート固定ネジを締めて固定します。

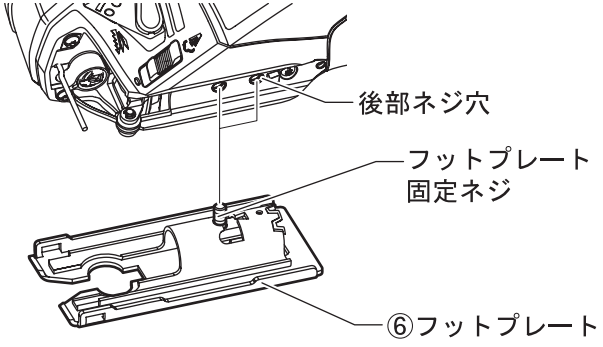
7. 「切断する」（17 ページ）の(1)項～(8)項の手順で切断します。

壁際まで垂直に切断する



☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイド（別売アクセサリー）は使用できません。
☞ 傾斜切断はできません。
☞ 透明防じんカバー⑪は取り付けできません。

1. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩め、フットプレート⑥を取り外します。



2. フットプレート固定ネジを後部ネジ穴に合わせて六角レンチで締め、フットプレート⑥を固定します

ポケット切断をする

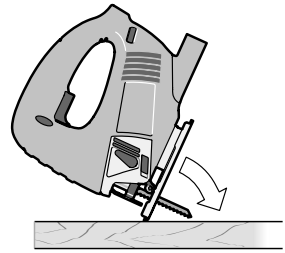
ポケット切断では、木材など軟らかい材料の中抜きができます。

⚠警告

- **◆ ポケット切断をするときは、『切断する』の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから行ってください。**
- **◆ 電源コードを切断しないように注意してください。**

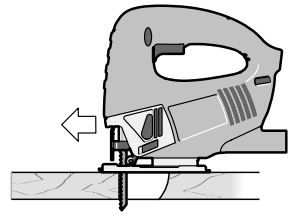
1. フットプレート⑥の先端部を材料に当て、ジグソー本体を確実に保持します。
   ☞ ジグソーブレードは材料に当てないでください。

2. 「メインスイッチ②」を引き込み、フットプレート⑥の先端部を支点にしてジグソーブレードをゆっくりと押し込んでいきます。
   ☞ 支点（フットプレート⑥の先端）が、材料から離れないよう、しっかりと固定してください。
   ☞ 切断を急がずに、ゆっくりジグソーブレードを押し下げてください。



3. フットプレート⑥の下面すべてが材料に接したら、けがき線に沿って切断を続けます。

4. 切断が終わったら、「メインスイッチ②」から指を離し、本体を材料から離します。



アクセサリー（標準付属品）を使う

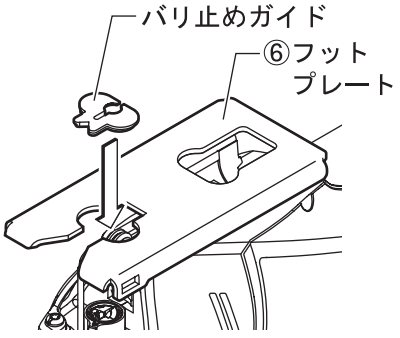
⚠警告 ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、ジグソー本体の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

バリ止めガイドを使う

切断面のささくれを防ぎます。

☞ あさり歯のジグソーブレードは併用できません。

☞ 傾斜切断時は使用できません。



取り付け

フットプレート⑥の底側から、バリ止めガイドをフットプレート⑥にしっかり押し込みます。

バリ止めガイドは、平らな部分が多い面を下向きにして取り付けてください。

ベースプレートとバリ止めガイドが平らになっていることを確認してください。

取り外し

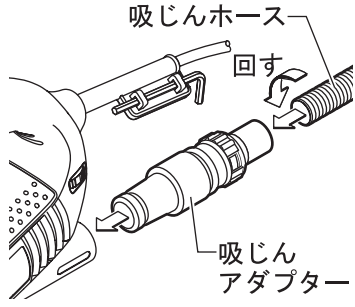
フットプレート⑥の表側から、バリ止めガイドを押し出します。

吸じんシステム（別売）と接続する

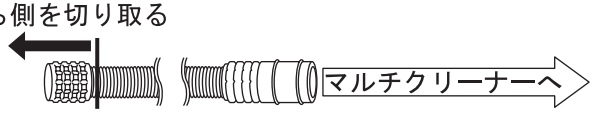
マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業ができます。

1. ジグソー本体前部に、透明防じんカバー⑪を取り付けます。
（16 ページ「透明防じんカバーを取り付ける・取り外す」参照）

2. 吸じんホース差し込み口⑤に吸じんアダプターを差し込みます。



3. 吸じんホースの先端部を切り取ります。
ホースを直接吸じんアダプターに差し込めるようにします。



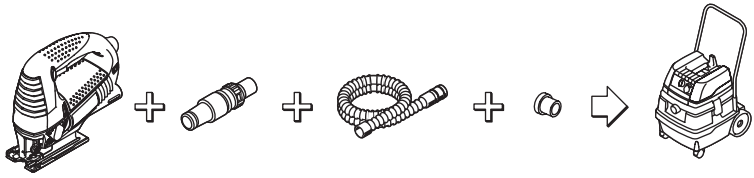
4. 吸じんホースを矢印の方向に回しながら、吸じんアダプターに差し込みます。

5. 吸じんホースとボッシュマルチクリーナーを接続します。

6. 「ブロワ ON/OFF スイッチ⑧」を“◎”側にします。

☞ 吸じん専用ホース（品番：1 610 793 002）を使用する場合は、マルチクリーナーに専用のホース（システム）アダプターが必要になります。詳しくはボッシュ電動工具カタログを参照してください。

☞ 吸じんのアドバイス：切断材料の下に断熱材等（100mm 厚くらいのもの）を敷き一緒に切断すると、吸じん効率をさらに高めることができます。



ジグソー GST90BE　吸じんアダプター　吸じん専用ホース（別売）φ19mm 5m　ホースアダプター（別売）　マルチクリーナー（別売）GAS ･･･型

円曲・平行ガイド

円曲（丸形状）切断、平行切断が正確に行えます。

☞ 円曲・平行ガイドが使用できる板厚は最大 30㎜ です。

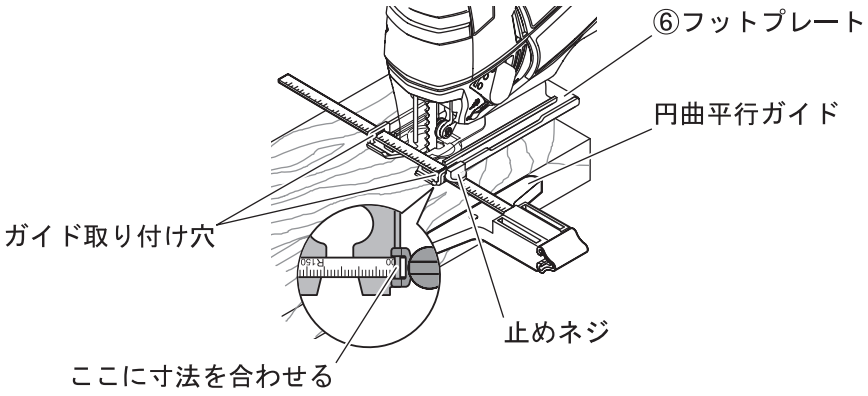
平行切断

1. フットプレート⑥のガイド取り付け穴に円曲・平行ガイドを図の向きで差し込みます。

2. 円曲・平行ガイドを材料の側面に当て、円曲・平行ガイドの目盛りで切断する幅を設定します。（最大 200㎜）
   ☞ ジグソーブレードの厚みにより、希望の切断寸法と実際の切断寸法に、差が出る場合があります。
   ジグソーブレードの厚みを測り、円曲・平行ガイドの位置を調整してください。

3. 止めネジで円曲・平行ガイドを固定します。

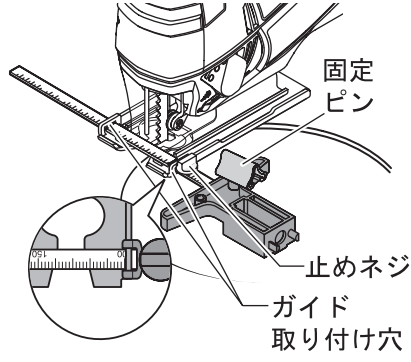
4. 「切断する」（17 ページ）の①項～⑧の手順で切断します。



円曲切断

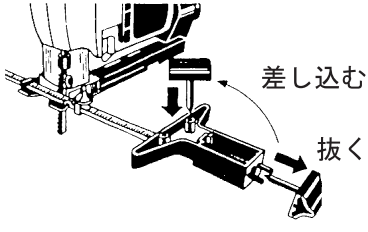
1. 円曲・平行ガイドを平行切断の時とは逆に裏返してガイド取り付け穴に差し込みます。

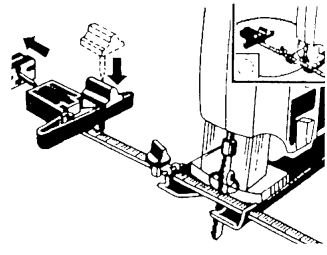
2. 円曲・平行ガイドの目盛りで切断半径を設定します。（半径 80～205㎜ に調整できます）
   ☞ ジグソーブレードの厚みにより、希望の切断寸法と実際の切断寸法に、差が出る場合があります。
   ジグソーブレードの厚みを測り、円曲・平行ガイドの位置を調整してください。



3. 円曲・平行ガイドの先端から固定ピンを抜き、円曲・平行ガイドの穴に差し込み、切断面の中心に固定します。
   逆回りで切断するときは、下図のように円曲・平行ガイドを反対側から差し込み、同じ要領で設定してください。

4. 「切断する」（17 ページ）の①項～⑧項の手順で切断します。





困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
「メインスイッチ②」を引き込んでも、動作しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている カーボンブラシが消耗している	電源プラグを電源コンセントに差し込む 交換を依頼する
切断に時間がかかる（切断できない）	ジグソーブレードが摩耗している 使用電源の電圧が低下している	ジグソーブレードを交換する 100V の供給ができる電源を使用する
ジグソーブレードがプランジャーに挿入できない	プランジャーがロック状態になっている	SDSレバーを1回スライドさせる
作動したまま止まらない	「メインスイッチ②」が“ON”保持状態になっている	「メインスイッチ②」を引き込んで、離す

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
  弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
株式会社バンテックゼットロジ内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡親宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、ジグソーブレードをジグソー本体から取り外してからお手入れしてください。

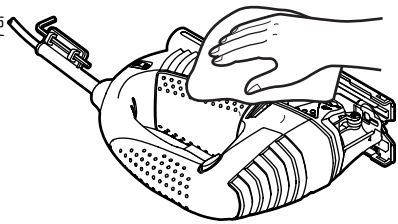
クリーニング

通風口やプランジャーなどの切り粉、ホコリを取り除く

☞ 本体に切り粉やホコリがたまると故障の原因になります。

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



ジグソーブレードのお手入れ

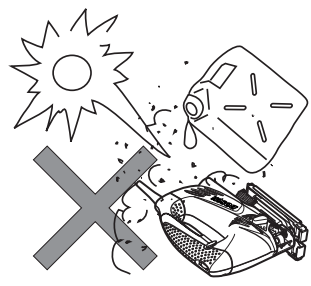
⚠警告 ◆ ジグソーブレードは、歯先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

ジグソーブレードに付着した切り粉、ホコリを取り除く

保　管

ジグソーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、40℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。

EMA-GST90BE

2 609 932 626（07. 12）